

# 目標設定シート (2009年度)

## 部局と評価項目・要素

対象部局	統括部局：学長室	担当部局：学長室・入試部
大項目	5 学生の受け入れ	
中項目		
小項目	5.0.1 学生の受け入れ方針を明示しているか。	
要素	求める学生像の明示 当該課程に入学するにあたり、修得しておくべき知識等の内容・水準の明示 障がいのある学生の受け入れ方針	
小項目	5.0.2 学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。	
要素	学生募集方法、入学者選抜方法の適切性 入学者選抜において透明性を確保するための措置の適切性	
小項目	5.0.3 適切な定員を設定し、学生を受け入れるとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理しているか。	
要素	収容定員に対する在籍学生数比率の適切性 定員に対する在籍学生数の過剰・未充足に関する対応	
小項目	5.0.4 学生募集および入学者選抜は、学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に実施されているかについて、定期的に検証を行っているか。	
要素		

## ○2009年度からの目標

1. 入学定員に占める一般選抜入学試験の入学者と各種入試の入学者の比率を各学部において6対4とする。
2. 2009年度に定めた各学部アドミッションポリシーに基づき、一般選抜入学試験をはじめとする推薦入学、AO入試 など多様な形態の入試を実施する。
3. 高い学力を有する生徒を入学させるため、現在の3科目入試制度を検証する等、一般入学試験についての制度の充実を図る
4. スポーツ能力に優れた者を対象とする入学試験を全学部で実施すること
5. 入学試験問題の検証を外機関にも委託するなど、入学選抜の透明性を確保する
6. 入学試験成績開示について、不合格者で請求があった者に対して実施する。
7. 入学者に対する追跡調査を実施し、アドミッションポリシーに定める受験生が入学しているか検証を行う。

## ○指標

1. 各学部において一般選抜入試：各種入試＝60：40を達成すること
- 2.
3. 一般選抜入学試験制度を改定し、入学者数（募集人員×1.0倍）を確保すること
4. スポーツ能力に優れた者を対象とする入学試験を全学部で実施すること
- 5.
6. 不合格となり成績開示要求を行った者への開示数
7. 検証結果により入試制度を維持・改編あるいは充実すること